

北区観光ガイドマップ

季節めぐり

春の散策&イベント

音無親水公園

王子付近を流れる神井川はかつて「音無川」と呼ばれる景勝地であり、その当時の風景を楽しむ公園です。春には満開の桜、夏には水辺の涼、秋には紅葉など四季が楽しめます。

荒川赤羽緑縁地

荒川と新河岸川はさむ堤防の上には桜の並木道が続き、新河川では約64,000株の芝桜による大きなフラワーアートを楽しめます。

東京北医療センター前の桜並木

約700mにわたる110本余りの桜は、開花時に幅20mの道路をつなぎ、桜のトンネルになります。夏の葉や秋の紅葉もちらりと見えてくれます。

赤羽台団地外周道路の桜並木

団地の外周道路沿い約750mにわたり100重桿を超えており、4月月中旬～5月初旬に見頃を迎えます。

春の桜並木スポット

● 石神井川の遊歩道 (渋谷区) 1丁目～15丁目～王子1丁目辺り
● 王子1丁目よりみどり綾瀬付近 (王子1丁目辺り)
● 尾久橋通り・新幹線車両センターの並木道 (尾久橋通り) 44-45番地～東田端2-19-20
● 板橋通り前通り (板橋区) 1丁目辺り
● 福岡西山公園前 (西山3-9～15番地)
● 浮間一丁目 (浮間) 3-16番地

北とあ

イベントホールや会議室などがある産業と文化の拠点。最上階の展望ロビーからは飛鳥山公園の桜が一望できるほか、東京スカイツリーや都心のビル群も見渡せます。晴れた日には、荒坂山や秩父連山なども見ることができます。

赤羽駅前

伊勢佐木町駅から徒歩約1分で到着する駅前広場。駅前広場には、駅前広場の噴水や、駅前広場の噴水などがあります。

北区観光ガイドマップ

冬の散策&イベント

雪の王子神話村

北区の王子神話村は、冬の季節になると、雪の王子の世界へようこそ! 雪の王子のテーマパークとして、雪の王子の物語を体験できる施設や、雪の王子の衣装を着て写真撮影ができる場所など、様々なアトラクションが楽しめます。

音無親水公園

冬の音無親水公園は、雪の王子の世界へようこそ! 雪の王子のテーマパークとして、雪の王子の物語を体験できる施設や、雪の王子の衣装を着て写真撮影ができる場所など、様々なアトラクションが楽しめます。

青森文庫と桜

旧沢尻文庫内の青森文庫は、日本の近代経済社会の基礎を築いた渋沢栄一の書庫、接客室で作られていました。渋沢家の家紋「丸に達矢」がモチーフのタイルやステンドグラスが美しい洋館で、庭園内の暖香堂とともに国の重要文化財に指定されています。

浮間さくら祭り

桜が咲き始める4月中旬～下旬にかけて行われます。約1,600mの園場には、ピンクを中心に赤、白の可憐な花をつけた桜草が、約1万株植えられています。また、園場の隣の氷川神社では、鉢植えの桜草の販売なども行っています。

名探偵★浅見光彦の住む街ミステリーウォーク

桜草が咲き始める4月中旬～下旬にかけて行われます。約1,600mの園場には、ピンクを中心に赤、白の可憐な花をつけた桜草が、約1万株植えられています。また、園場の隣の氷川神社では、鉢植えの桜草の販売なども行っています。

浮間原桜草園場

もともと荒川沿いの湿地帯だった浮間原は、桜草の生育地として有名でした。江戸時代からたくさんの花見客で賑わい、明治の全盛期には臨時渡し舟が出で立ちごとに茶店が並ぶほどの盛況ぶりだったそうです。しかし、河川改修工事や工場の進出などによる自然環境の変化により、桜草は生息条件が悪化して次第にその姿を消していました。

夏の散策&イベント

Summer ~city of Kita~

名主の滝公園

名主の滝は、落差8mの男滝を中心とする4つの滝からなり、かつての王子七滝のうち現存する唯一の滝です。

流野川公園

名主の滝は、落差8mの男滝を中心とする4つの滝からなり、かつての王子七滝のうち現存する唯一の滝です。

浮間公園

名主の滝は、落差8mの男滝を中心とする4つの滝からなり、かつての王子七滝のうち現存する唯一の滝です。

赤羽緑道公園

赤羽緑道は、赤羽自然観察公園へと続く、約1kmの細長い公園です。車用車両の走路を利用して作られており、園路には線路模型が、赤羽緑道バーカーリング欄干には車輪のデザインがほどこされています。

元気ぶらざ

隣接する北清掃工場の余熱を利用した温水プールを備えたコミュニティ施設です。温水プールは1年中利用可能で、25mブルの水柱用ブームのほか、1周90m温水プール、長さ22m、高さ7.9mのウォータースライダー、ジャグジーがあります。このほかにもホーラー和室などがあり、志茂老人いのいの家が併設されています。

王子田楽

王子田楽は、王子神社の例大祭にともなって神前に奉納される舞りで、北区指定无形民俗文化財(民俗芸能)に指定されています。色鮮やかな花笠をかぶった舞童が小太鼓、さらさを持ち、陣形を変ながら鼓に合わせて踊るなど、中世の面影を今に伝えています。

お富士さん(十條富士神社大祭)

元では「おふじさん」の名で親しまれています。江戸時代、富士山に行けなかった庶民たちが富士山を築き、富士山に見えて参詣していました。毎年山開きの日に祭事が行われ、協の道沿いには、宿舗が立ち並び、多くの人で賑わっています。十條富士は、北区指定有形民俗文化財に指定されています。

としま七夕祭り(豊島中央通り商店街)

豊島中央通り商店街は全長600mにわたり、7夕飾りで飾り付けられ、期間中にはハーフマラソンや花火大会などがあります。お祭りの最終日には、サンバの熱いリズムに乗って練習勢120人以上のサンバチームが商店街を練り出し、お祭りのフィナーレで飾ります。

北区観光ガイドマップ

春の散策&イベント

音無親水公園

王子付近を流れる神井川はかつて「音無川」と呼ばれる景勝地であり、その当時の風景を楽しむ公園です。春には満開の桜、夏には水辺の涼、秋には紅葉など四季が楽しめます。

荒川赤羽緑縁地

荒川と新河岸川はさむ堤防の上には桜の並木道が続き、新河川では約64,000株の芝桜による大きなフラワーアートを楽しめます。

東京北医療センター前の桜並木

約700mにわたる110本余りの桜は、開花時に幅20mの道路をつなぎ、桜のトンネルになります。夏の葉や秋の紅葉もちらりと見えてくれます。

赤羽台団地外周道路の桜並木

団地の外周道路沿い約750mにわたり100重桿を超えており、4月月中旬～5月初旬に見頃を迎えます。

春の桜並木スポット

● 石神井川の遊歩道 (渋谷区) 1丁目～15丁目～王子1丁目辺り
● 王子1丁目よりみどり綾瀬付近 (王子1丁目辺り)
● 尾久橋通り・新幹線車両センターの並木道 (尾久橋通り) 44-45番地～東田端2-19-20
● 板橋通り前通り (板橋区) 1丁目辺り
● 福岡西山公園前 (西山3-9～15番地)
● 浮間一丁目 (浮間) 3-16番地

北とあ

イベントホールや会議室などがある産業と文化の拠点。最上階の展望ロビーからは飛鳥山公園の桜が一望できるほか、東京スカイツリー、都心のビル群も見渡せます。晴れた日には、荒坂山や秩父連山なども見ることができます。

赤羽駅前

伊勢佐木町駅から徒歩約1分で到着する駅前広場。駅前広場には、駅前広場の噴水や、駅前広場の噴水などがあります。

北区観光ガイドマップ

冬の散策&イベント

雪の王子神話村

北区の王子神話村は、冬の季節になると、雪の王子の世界へようこそ! 雪の王子のテーマパークとして、雪の王子の物語を体験できる施設や、雪の王子の衣装を着て写真撮影ができる場所など、様々なアトラクションが楽しめます。

音無親水公園

冬の音無親水公園は、雪の王子の世界へようこそ! 雪の王子のテーマパークとして、雪の王子の物語を体験できる施設や、雪の王子の衣装を着て写真撮影ができる場所など、様々なアトラクションが楽しめます。

青森文庫と桜

旧沢尻文庫内の青森文庫は、日本の近代経済社会の基礎を築いた渋沢栄一の書庫、接客室で作られていました。渋沢家の家紋「丸に達矢」がモチーフのタイルやステンドグラスが美しい洋館で、庭園内の暖香堂とともに国の重要文化財に指定されています。

浮間さくら祭り

桜が咲き始める4月の中旬～下旬にかけて行われます。約1,600mの園場には、ピンクを中心に赤、白の可憐な花をつけた桜草が、約1万株植えられています。また、園場の隣の氷川神社では、鉢植えの桜草の販売なども行っています。

名探偵★浅見光彦の住む街ミステリーウォーク

桜草が咲き始める4月の中旬～下旬にかけて行われます。約1,600mの園場には、ピンクを中心に赤、白の可憐な花をつけた桜草が、約1万株植えられています。また、園場の隣の氷川神社では、鉢植えの桜草の販売なども行っています。

浮間原桜草園場

もともと荒川沿いの湿地帯だった浮間原は、桜草の生育地として有名でした。江戸時代からたくさんの花見客で賑わい、明治の全盛期には臨時渡し舟が出で立ちごとに茶店が並ぶほどの盛況ぶりだったそうです。しかし、河川改修工事や工場の進出などによる自然環境の変化により、桜草は生息条件が悪化して次第にその姿を消していました。

夏の散策&イベント

Summer ~city of Kita~

名主の滝公園

名主の滝は、落差8mの男滝を中心とする4つの滝からなり、かつての王子七滝のうち現存する唯一の滝です。

流野川公園

名主の滝は、落差8mの男滝を中心とする4つの滝からなり、かつての王子七滝のうち現存する唯一の滝です。

浮間公園

名主の滝は、落差8mの男滝を中心とする4つの滝からなり、かつての王子七滝のうち現存する唯一の滝です。

赤羽緑道公園

赤羽緑道は、赤羽自然観察公園へと続く、約1kmの細長い公園です。車用車両の走路を利用して作られており、園路には線路模型が、赤羽緑道バーカーリング欄干には車輪のデザインがほどこされています。

元気ぶらざ

隣接する北清掃工場の余熱を利用した温水プールを備えたコミュニティ施設です。温水プールは1年中利用可能で、25mブルの水柱用ブームのほか、1周90m温水プール、長さ22m、高さ7.9mのウォータースライダー、ジャグジーがあります。このほかにもホーラー和室などがあり、志茂老人いのいの家が併設されています。

王子田楽

王子田楽は、王子神社の例大祭にともなって神前に奉納される舞りで、北区指定无形民俗文化財(民俗芸能)に指定されています。色鮮やかな花笠をかぶった舞童が小太鼓、さらさを持ち、陣形を変ながら鼓に合わせて踊るなど、中世の面影を今に伝えています。

お富士さん(十條富士神社大祭)

元では「おふじさん」の名で親しまれています。江戸時代、富士山に行けなかった庶民たちが富士山を築き、富士山に見えて参詣していました。毎年山開きの日に祭事が行われ、協の道沿いには、宿舗が立ち並び、多くの人で賑わっています。十條富士は、北区指定有形民俗文化財に指定されています。

としま七夕祭り(豊島中央通り商店街)

豊島中央通り商店街は全長600mにわたり、7夕飾りで飾り付けられ、期間中にはハーフマラソンや花火大会などがあります。お祭りの最終日には、サンバの熱いリズムに乗って練習勢120人以上のサンバチームが商店街を練り出し、お祭りのフィナーレで飾ります。